



ほんごう一彦 県政報告

(平成24年9月)

(発行) 自由民主党県議団松本第2支部
松本市芳川小屋1138
TEL: 0263-85-5153, FAX: 0263-85-5160
http://h-kazuhiko.jp

文明的危機を乗り越えるために

急速なグローバル化とIT社会の進化は、日本社会の政治・経済・教育・文化に劇的な変化をもたらしました。加えて領土問題を含めて主権国家日本は、かつてない衰亡の危機に直面しており、未来への責任として日本人自身の定点が揺らぎ、明確な歴史観を喪失しつつあります。

そうした深刻な歴史認識の今、政治に課せられた責務は極めて重大であり、新たな時代の造形のため、この状況の超克に向けて長野県政も成熟社会における主体性に富んだ総合政策判断を求められております。

文明的転換期の視点を立てば、中央と地方、所得の格差問題は今日の政治の最重要課題であり、私たちは再度原点に立ち戻り、地域社会が醸成した歴史・伝統・文化・習俗という貴重な遺産を基軸として、家族が寄り合い合い、地域が支え合う心豊かな

人間社会を再構築しなければなりません。

このような価値観の上立った時、ふるさと松本市は全国を代表する地方都市としての品格ある都市政策を先人の努力により実現し、芸術・文化・教育・医療・福祉・経済等、各分野が複合的に連携しながら誇るべき実績を残してまいりました。

一方、長野県は各種社会資本整備・年金・介護・雇用・危機管理等をはじめ山積する諸課題を抱えておりますが、正当性のある新しい時代への再生構想力を持つて、この難局に挑戦することこそ政治家としての使命と思われ

ます。早いもので本年も残すところ4ヶ月となりましたが、私も議会一人として情熱を持ち真摯に県議会活動に邁進する所存であります。

長野県議会議員
自由民主党県議団
団長 本郷一彦

【議会における主な役割】

中期総合計画研究会会長

地域経済活性化議員連盟会長

社会保障制度調査議員連盟会長

総合安全保障問題調査議員連盟会長



(写真提供) 信州まつもと空港利用促進協議会

議会活動に全力疾走するほんごう県議



自民党県議団長として本会議にて代表質問を行う。



平成24年度自由民主党県議団の初会議において団長挨拶。



平野新議長と平成24年度県政の主要課題について意見交換。



6月定例県議会に向け知事と各派代表者会議。



阿部知事に対し6月定例県議会にむけての主要課題について意見を述べる。



長野県議会中期総合計画研究会会長として審議をする。



写真提供: 山田毅

松本駅周辺整備完成式典に参加。



上高地線新村駅新駅舎完成式典にて。



松本地区幹線道路期成同盟会にて今後の見通しについて挨拶。